

- 【帯状疱疹ワクチン接種】**  
 帯状疱疹は、水ぶくれを伴った赤い発疹が体のどちらかに帯状に出る皮膚の疾患です。強い痛みを伴うことが多く、症状は3〜4週間ほど続きます。
- 助成対象** 接種時に市内に住民登録がある50歳以上のかた
- 助成回数**  
 ①水痘生ワクチン＝1回  
 ②帯状疱疹ワクチン＝2回
- 助成額**  
 ①水痘生ワクチン＝4500円  
 ②帯状疱疹ワクチン＝1回あたり1万2000円

＜医薬品副作用被害救済制度＞

帯状疱疹・おたふくかぜワクチン接種は、本人の希望と医師の同意による任意接種です。接種後、健康被害が生じた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) (☎0120-149-931☒http://www.pmda.go.jp/) が実施する『医薬品副作用被害救済制度』の対象となり、同機構が相談窓口となります。

- 任意接種であるワクチンのうち、発症や重症化予防の効果が高いと認められている次のワクチン接種について、4月1日接種分から接種費用の一部を助成します。
- ※任意接種とは、希望者が各自で受ける予防接種のことで、接種費用は全額自己負担となります。
- 助成対象となるワクチン接種**  
 任意接種であるワクチンのうち、発症や重症化予防の効果が高いと認められている次のワクチン接種について、4月1日接種分から接種費用の一部を助成します。
- ※任意接種とは、希望者が各自で受ける予防接種のことで、接種費用は全額自己負担となります。
- 【おたふくかぜワクチン接種】**  
 おたふくかぜは、ムンプスウイルスの飛沫感染で起こり、潜伏期間は2〜3週間です。主な症状は、耳下腺の腫れで痛みを伴います。
- 助成対象** 接種時に市内に住民登録がある1〜6歳のかた
- 助成回数** 2回
- 助成額** 1回あたり4000円

帯状疱疹・おたふくかぜワクチン助成の申請方法

申請手続きは、次の通りです。よくご確認のうえ、手続きをしてください。また、任意接種のため、接種費用は各医療機関で異なります。

【協力医療機関で接種する場合の手続き】

**手順①** 接種時に、深谷市任意予防接種助成金交付申請書兼代理受領に関する委任状(書類は問い合わせ先のほか各協力医療機関、または市ホームページから入手可能)を医療機関に提出し、本人確認書類(保険証など)を提示してください。  
**手順②** 医療機関の窓口で、接種時に各医療機関の設定する接種費用から、市の助成額を差し引いた金額をお支払いください。  
 ※協力医療機関一覧は市ホームページでご確認ください。

【その他の医療機関で接種する場合の手続き】

接種時に医療機関の設定する接種費用を全額支払い後、問い合わせ先に①〜⑤

の書類を提出してください(郵送も可)。申請内容を確認後、口座振込にて助成金を交付します。

＜提出書類＞

- ①深谷市任意予防接種助成金交付申請書兼代理受領に関する委任状
  - ②本人確認書類(運転免許証や保険証などの写し)
  - ③接種費用にかかる領収書(原本)
  - ④接種を証明する書類(接種済証など)
  - ⑤助成金の振り込み先がわかるもの
- ※詳しくは市ホームページ(下記QRコードからアクセス)をご覧ください。



▲帯状疱疹 ▲おたふくかぜ

帯状疱疹・おたふくかぜワクチン任意接種費用の一部を助成します

問い合わせ 保健センター (☎575-1100)

県内初！深谷市独自の事業として働くパパ・ママを全力応援  
**保育料完全無償化をはじめました**

問い合わせ 保育課 (☎574-8648)

ここにあって 育児と仕事を両立できる街 深谷市  
**保育料 完全無償化!**  
 令和5年4月から  
 県内初! 所得制限なし!  
 ●深谷市にお住まいで、未就学のお子さんが保育施設に在園しているかたが対象になります。(※認可外保育施設は、保育の必要性があるかたのみ)  
**手続き不要** 保育園・認定こども園・小規模保育室  
**手続き必要** 認可外保育施設  
 第2子以降から 第1子まで拡大!  
 (認可外保育施設へ通うお子さんも対象になりました!)  
 問合せ: 保育課 TEL 048-574-8648

市では、4月から県内初の取り組みとして、子育て世帯の経済的な負担軽減を目的に、0〜2歳児までの子どもを対象に保育料の完全無償化を実施しています。

※3〜5歳児は国の制度で既に無償対象 市内在住で、未就学の子どものみ  
 認可外保育施設(保育園、認定こども園、小規模保育室、認可外保育施設)に在園しているかた(認可外保育施設は、保育の必要性があるかたのみ)

**外保育施設は、保育の必要性があるかたのみ)**

**手続き**  
 【認可外保育施設(保育園、認定こども園、小規模保育室)】入園の際に保育認定を受けているため、手続きは不要です。  
 【認可外保育施設】手続きが必要となります。詳しくは、問い合わせ先へお問い合わせください。

募集職種	募集人数	
①事務職	一般事務	15人程度
	一般事務(デジタル枠)	
	一般事務(障害者対象)	
②専門職	保育士・幼稚園教諭	2人程度
	保健師	1人程度
③消防職	消防職(一般)	5人程度
	消防職(救急救命士)	



▲令和5年度新規採用職員

市では、令和6年4月1日採用予定の職員を募集するため、次の通り市職員採用試験を実施します。申し込みなど詳しくは、受験案内をご確認ください。

**受験案内配布および申込期間(全職種)** 6月26日(月)〜7月31日(月)

※受験案内は、市ホームページからダウンロードしてください。市役所本庁舎総合案内、総合支所市民生活課、キック上柴行政サービスセンター

タ、図書館、消防本部、花園消防署でも配布しています。

**試験日** 9月17日(日)

※一般事務(デジタル枠)のみ、別途8月下旬〜9月中旬にテストセンター方式で試験を実施します。詳しくは受験案内をご確認ください。

**申込方法** 全職種 ウェブ申し込み(電子申請)

令和5年度市職員採用試験を実施します

問い合わせ 人事課 (☎574-6636) 消防総務課 (☎571-0900)

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

# 骨粗しょう症検診を受けたことがありませんか？

問い合わせ 保健センター ☎575-1101

骨の状態を把握するために『骨粗しょう症検診』を受診しましょう

骨粗しょう症は、骨密度(骨量)の減少や、骨の質が悪くなることで骨がスリカスリになり、骨折しやすくなる病気です。この病気は、他の生活習慣病と同じように初めは自覚症状が現れにくく、気付きにくい特徴があります。

骨粗しょう症になると、さまざまな転倒でも骨折し、介護が必要となる恐れがあり、さらに寝たきりになると認知症も誘発しやすいと言われています。全国的に見ても、介護が必要となった主な原因の第3位は骨折・転倒となっています。

そのため、骨粗しょう症を予防するには、定期的に検診を受診して自分の骨の状態を把握することが大切です。

また、日ごろから、カルシウムを意識した食事・運動を継続し、いくつになってもしっかりと骨で元気に動ける体を維持していき

ましよう。転倒・転落防止のために、介護予防教室などを利用して筋力アップの運動を実施することも有効です。

**症状がある場合は早めに医師に相談を**  
女性は、妊娠中や授乳中に、母体から赤ちゃんへ骨の主成分であるカルシウムを大量に供給するため、カルシウム量が一時的に減少してしまいます。

また、閉経による女性ホルモンの減少によって、骨が新しく作り変わるバランスが崩れ、骨量が減少しやすくなったり、骨折しやすくなります。『身長が縮んだ』『背中や腰が曲がってきた』『立ち上がる時などに背中や腰が痛む』などの症状がある場合は、整形外科を受診し、医師に相談することをお勧めします。

令和5年度の骨粗しょう症検診の対象者は次の通りです。

**【令和5年度骨粗しょう症検診対象】**  
20歳以上のかた(妊娠中・

妊娠の可能性のあるかた、令和4年度受診者、骨粗しょう症で治療中のかたは除く)

**とき** 8月7日(月)、10月24日(火)、11月9日(木)、12月15日(金)、令和6年1月23日(火)

**ところ** 深谷寄居医師会メディカルセンター

**自己負担額** 3,000円

**申し込み** 7月3日(月)午前9時から電話で深谷寄居医師会メディカルセンター(集団健診予約専用 ☎570-6111)へ

**令和6年度からの骨粗しょう症検診の対象者が変わります**

現在、市では、20歳以上のすべてのかたに対し、骨粗しょう症検診を実施していますが、令和6年度からは、検診の対象者を国の基準どおりに、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性に変更します。



# 市長の深い話

谷が

深谷市長 小島 進



## 窓口の利便性の向上を図った『書かない窓口』

先日、河野太郎デジタル大臣が市役所に視察に来られました。目的は『書かない窓口』の視察です。『書かない窓口』とは、文字通り、申請書を『書かない』で、住民票などの証明書の発行や、印鑑登録などの届け出ができる仕組みです。市役所の窓口で、職員がお客様から住所・氏名・生年月日などの情報や、申請内容を聞き取り、申請書作成の支援を行います。そして最後に、プリントアウトした申請書に署名をしていただくだけで手続きが完了します。

この取り組みは、令和2年7月の新庁舎オープンに合わせて導入

したものです。導入に当たり、『便利になるな』という認識はありましたが、今回の視察のお話しをいただくまで、この取り組みが実は全国的にも先進的なものだという認識はありませんでした。河野大臣からは、「この取り組みを全国に広げたい」とおっしゃっていたので、深谷市の取り組みを評価していただいたことは素直に喜ばしく思っています。まだまだ完成形ではないと思っています。ゆくゆくは、スマートフォンとつあれば、市役所に行かなくても手続きが済む『行かない窓口』というのが理想でしょうか。引き続き、市民の利便性の向上にむけて、デジタル技術を積極的に取り入れていきたいと考えています。

先日、新規採用者への講話があり、このお話しをさせていただきました。話の最後として私が職員に念押ししたのは、『どんなにデジタル技術が進み、便利になっても、困った市民の話を直接よく聞いて、手助けすることが一番の基本である』ということだと思います。このことを肝に銘じた上で、これからも市民の皆さんの利便性向上に努めてまいります。

## ありがとうの手紙



最優秀

中学生の部  
ありがとうの手紙へ

深谷中学校3年(現高校1年) 高田 果良 さん

私は今、すごく幸せなだと思います。世界中に苦しんでいる人がいる中で、笑ってられるのは家族や友達がいるからなんだと思います。こんな当たり前のこと、「感謝」について深く考えてたくさんの「ありがとう」を思い出します。ありがとうの手紙を書くたびにこんなことをしています。普段言えない「ありがとう」、いつも言ってる「ありがとう」を書き出している時間はどこか自分を優しくしてくれる気がして私は好きです。

だから、この「ありがとうの手紙」に「ありがとう」



最優秀

高校生・大学生の部  
第二の祖父母へ

東京成徳大学深谷高等学校3年 荒井 ゆい さん

「おはよう」「おかえり」と声をかけてくれる地域の人。いつも私たちのことを見守ってくれてありがとうございます。いつも声をかけてもらえることがうれしくて、第二の祖父母のようだと勝手に思っています。信号を渡る時は黄色旗をあげて安全に渡れるようにしてくれたり、まちのパトロールをしてくれたり、私たちが安全に暮らせるように見守ってくることが私にとってはすごく心強いことでもあり、すごく感謝しています。私はそんなまちが好きで、このまちを絶対に絶やしたくないです。

## ふかやだひすき! ふっかちゃんでんき



関ふかやeパワー(株) 担当: 紺野  
電話: 578-8217

### お譲りください! 安全で安心な太陽光発電余剰電力

#### ①固定価格での買取

プランA	ふかやeパワーが余剰電力を買い取ります。買取価格 <b>8.6円/kwh</b> (税込、消費税率10%)
プランB	ふかやeパワーと電力の供給契約を締結します。買取価格 <b>8.8円/kwh</b> (税込、消費税率10%)

#### ②寄附(お礼の品『ネギー』が受け取れます)

ふっかちゃんでんきに直接電気を寄附することで、その電気は深谷市の公共施設で使われます。電力寄附に際してお礼の品『ネギー(1kwhあたり9ネギ)』が受け取れます。詳しくはホームページ(『ふっかちゃんでんき』で検索)をご覧ください。

※『ふっかちゃんでんき』は深谷市も出資する地域に根差した電力会社です。